



H A S H I K A M I 2013年(平成25年)

No.14

8月号(August)

はしかみ 議会だより

三陸復興 国立公園

いちご煮祭り



- 02 **6月定例会** 大蛇避難路調査に3000万円
- 04 **ここが聞きたい** 5議員が一般質問
- 09 **県外行政視察** 岩手県紫波町
- 14 **特集** 区長に聞く 道仏行政区

がんばろう階上 がんばろう東北

三陸復興国立公園指定後初のいちご煮祭り 全小学校6校の児童が伝統芸能などを披露
写真は大蛇小児童による海鳴りソーラン

第2回 6月定例会

平成25年度第2回定例会を6月11日開会し、6月14日閉会しました。今回の議会では、報告3件、専決処分9件、条例制定1件、条例の一部改正2件、条例廃止1件、補正予算7件、その他2件、計25件が上程されました。審議の結果、いずれも全会一致で承認、可決しました。



横断歩道橋設置予定の大蛇駅付近

大蛇踏切・追越浜線避難路整備調査に3000万円 一般会計補正予算 1億7503万円を増額補正

▽25年度一般会計補正予算(第1号)
歳出(支出)は、大蛇踏切・追越浜線避難路整備調査測量設計委託料3000万円、停電時対応型避難場所照明灯設置工事722万5千円、公共用地取得基金積立金1億円等の1億7503万5千円を増額補正し、予算総額を55億9503万5千円としました。

質疑あれこれ

◆大蛇踏切・追越浜線避難路整備調査測量設計委託料

松尾國治 議員

【質】委託料3000万円の詳細は。

【答】総合政策課長 調査、測量に約1900万円、その他、設計費が1100万円。

【質】内容は、避難道路の拡幅、調査、測量設計と、仮設道路分の調査、測量設計。その他、JRの横断歩道橋の調査、測量設計と、特に歩道橋の調査には、6本のボーリング調査が入っている。財源は、復興交付金。

【質】跨線橋(こせんきよ

う。横断歩道橋と同じ意味で使用。)は、JRの敷地にかかる関係で、JRの関係業者でなければダメか。

【答】建設課長 JRの踏切を横断する上部部分の設計は、JRの指定業者でなければならぬ。

石川清人 議員

【質】①今日まで、JRも含め関係機関とどのような調整、相談をしてきたか。

【答】②着工、完成は何年度の計画か。設計料、土地の購入等を含め、予算総額の試算と財源は。

【答】建設課長 ①平成24年1月から、県の復興局、国の復興対策本部と協議を重ねてきた。

【質】③県・国との調整にはJRが入っていたか。階上駅舎では、JRの同意が得られず失敗した。

【答】建設課長 ③JRとは、当初から4度ほど協議を重ね、了解を得て進めている。
④歩道橋は、町の所有なので、町で管理すべきと考えている。
歩道橋の下部部分の建設、基礎部分の柱は、JRの敷地外なので、町の施行。上部部分は、JRにお願いすることになる。
⑤歩道橋の屋根は、冬場は必要と思われるので、設置する予定で考えている。

【質】③県・国との調整にはJRが入っていたか。階上駅舎では、JRの同意が得られず失敗した。
④JRの部分の跨線橋は、指定管理が入るので、JRの指定業者で、JRでの実施が予測される。試算は、JRに委託した場合も参考にしたものか。
⑤跨線橋には、屋根がつくか。なければ、冬場は上り下りできない。

平成25年度 各特別会計の補正予算額(第1号)

区分	補正額	→	予算総額
国民健康保険	歳出補正 総務費88万2千円増額、予備費同額減額。	→	18億 397万8千円
漁業集落排水事業	66万円	→	4,589万円
公共下水道事業	△466万円	→	2億4,691万6千円

町職員給与と5・8%削減

総額1542万円を減額補正

質疑応答

▽職員給与に関する条例の一部改正

国家公務員の給与の減額支給により、国に準じて地方公務員の給与削減を求められたため、職員の給料月額を一律5・8%減額するものです。25年7月1日から26年3月31日まで実施。

▽25年度一般会計補正予算(第2号)

▽25年度漁業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

20万1千円を減額補正
 41万2千円を減額補正

いずれも職員の給料月額を一律5・8%削減するもので、総額1542万円を減額補正します。

林 貢 議員

◆職員給与に関する条例の一部改正

例の1部改正
 町では職員の士気が下がるといふことで、給与条例の減額を否決した件が大きく載っていた。

郡内の町村はどうか。
 ②職員は、夜遅くまで仕事している者が多いと感じている。

私が職員の時から、職員給与もかなりの減額回数が多く、手当等も含めて減額された経験と、病気等のために長期休暇をとっている職員も多いと聞く。

職員の勤務体制に無理があれば、町民サービスの低下を生じ、たいへんだと思うが。

答 町長 ①新聞に報道

されている県内の各自治体の内容は、東日本震災の復興財源を目的とし、ラスパイレースで国の基準を越えている部分の職員給与削減を国から要請されたことによるもの。

それぞれの自治体で決めることで、いろいろと、国に対しての思いはあるが、被災地としての立場もある。

ラスパイレースがこれまで高かったたので、その基準にそって削減するもの。

②そのことにより、職員に負担がかかるのではないかと、ということだが、時間外勤務は、手当でしっかりと適正に対応していく。勤務体系も、見直しを行い、確認しながら手当て対応し、負担の少ない無理のない体制にしていきたい。

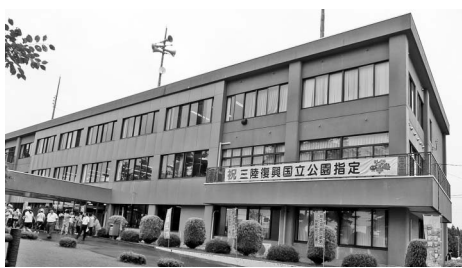
答 総務課長 ①郡内で

ラスパイレース指数を越えているのは2カ町村、わが方とあと一つ。いずれも減額の方で動いている。

豆知識
ラスパイレース指数
 国家公務員の給与を100とした場合の地方公務員の給与水準を示した指数

▽24年度一般会計繰越明許費繰越計算書報告

24年度に完了が困難な役場庁舎耐震補強改修事業1億3898万9千円、農業基盤整備促進事業6520万円、階上地区水産物供給基盤機能保全事業5921万3千円等、11件5億8340万5千円を繰越すものです。



耐震補強改修予定の役場庁舎

▽24年度公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書報告

公共下水道事業1479万1千円の繰越。
 分
 自動車破損事故による被害者に損害賠償金を支払い和解するものです。
 町税条例の一部改正
 納税義務者の負担軽減のため、26年1月1日から延滞金等の利率の引き下げを行います。延滞金は、14・6%から9・3%へ。(変動あり)

町承認企業立地計画に従って設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正

企業立地の促進等による基本計画の同意の期限を、25年3月31日から26年3月31日まで延長。
 国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険者が後期高齢者医療保険に移行する場合、国保からの移行により単身世帯(特定世帯)になる者が、世帯平等割額を最初の5年間2

分の1に減額する現行措置に加え、その後3年間4分の1に減額します。
 公共用地取得基金条例の制定

土地開発基金条例を廃止する条例の制定
 非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例及び階上町附属機関に関する条例の一部改正

子ども子育て支援法による「町子ども・子育て会議」を設置します。

平成24年度 各会計の補正予算額

区分	補正額	→	予算総額
一般会計補正予算	△2,630万	円	→ 63億8,000万6千円
特別会計	国民健康保険	△1,316万6千円	→ 18億7,278万8千円
	介護保険	1,412万	円 → 10億2,878万5千円
	後期高齢者医療	△141万5千円	→ 9,264万 円
	漁業集落排水事業	△64万1千円	→ 4,372万9千円
	公共下水道事業	△126万8千円	→ 1億7,697万1千円

一般質問

ここが聞きたい

6月定例会では5人の議員が登壇し、町側の考えをたどしました。要旨を掲載しています。



加藤 祐 議員

国立公園指定を機に定住自立圏での事業展開を

町長／八戸市と連携、町民利用者も参画する組織をつくる

Q① 5月24日に、八戸市蕪島から当町の海岸、階上岳を含めた地域が、三陸復興国立公園に指定になった。

「森・里・川・海」つながる自然 つながる未来」がテーマのグリーン復興ゾーン。

階上岳はトレイルランニングのできる、他にはない自然環境に恵まれている。

蕪島からスタートし、海岸沿いを歩き、階上の海岸から階上岳に登るウォーキングコースは、人々に感動を与え、持続可能な社会人を担う人づくりにつながる道に思う。今、子供たちに必要なのは、高い所を越える力だ。階上岳は人生の教育をかねる山である。海岸、山、森・里・川を含めた国立公園という

のもなかなか珍しい。先人達が守ってきたものを磨き、よりよい財産にするのも、我々の力にかかっていると思う。

この指定を機に、八戸圏域定住自立圏形成を基本とした事業政策について聞きたい。

A① 町長 三陸復興国立公園は、東日本大震災により被災した、三陸地域の復興に貢献するもの。

豊かな自然の恵みと厳しさ、人と自然との共生により育まれた、暮らしと文化が感じられるものをめざす。

特に階上岳は、国立公園内では珍しい、同じ市町村内での飛び地指定。

海岸線とのトレイル、トレッキングコースとの融合は、町の観光・産業振興に大きな役割を担う。

八戸圏域定住自立圏形成を基本とした事業政策

は、八戸市との2市町の事業展開が想定される。



定住自立圏の形成に関する講演会

環境省が策定する国立公園管理計画は、八戸市と連携を取りながら、町民や利用者も参画する組織などを、早急に立ち上げ、検討していきたい。

風疹の予防接種費用の助成を

町長／早期に実施に向けとりくむ

Q② 風疹の流行が、過去最高のペースで広がっている。

妊婦の感染により、生まれた赤ちゃんに障害が

出るケースも報告されている。

当町でも子供を安心して産めるように、また人口増加のためにも、予防

接種の費用を助成し、住民サービスの充実を図るべきでは。

A② 町長 今年の風疹患者数は、6月6日現在、全国で、8507人。大都市部を中心に流行している。青森県内は7人。

風疹は、風疹ウイルスによる急性の発疹性感染症で、春先から初夏に流行。妊娠20週頃までの妊婦が感染すると、胎児に難聴や心疾患・白内障など、「先天性風疹症候群」を引き起こす可能性がある。

町では、リスクの高い妊婦を中心に、感染予防、家族への予防接種の呼びかけ、注意喚起を行っている。

現在、町内での罹患の報告はないが、引き続き予防対策の周知に努める。妊婦と、生まれてくる赤ちゃんのためにも、予防接種費用助成のできるだけ早い実施に向け取り組んでいる。



山田 恵治 議員

地域資源を生かした観光のまちづくりは

町長／おもてなしの心で 観光・産業振興を積極的に推進する

Q① 階上岳、階上海岸が三陸復興国立公園に指定された。自然豊かな里山・里海として愛され続け、山海の恵みを与えてきた。

この指定は、地域最大の観光資源であり、最大のチャンスだ。

国立公園という冠は、それだけで集客力がある。全国から訪れた人が、自然の豊かさに心を打たれ、食に舌つづみを打ち、郷土芸能や文化に親しみ、町民のおもてなしの心にふれたときに、観光のまちづくりが産業振興へとつながっていく。

復興国立公園の特徴は、700キロにおよぶ「潮風トレイル」の設定。階上岳は「シラネアオイ」の群生など、貴重な山野草の宝庫。早急に階上岳や階上海

岸の自然保護や観光客受け入れの環境整備が必要では。

山小屋やトイレの改修案内看板の改修や作成など。

実際に海岸を歩き、階上岳に歩いて登ってみると、自然のすばらしさや足りないところ、問題点なども見えてくる。

地域の特産、地域資源を生かした観光のまちづくりは、どのような計画か。全国へ向けてどのようにPRしていくのか。

総合政策課ができたが、国立公園をどのようにまちづくりに生かすのか聞きたい。

A① 町長 環境省は、今年度中に、県や町の意見を聴き、国立公園管理計画を作り、すべての施設や看板等の総点検を行う。

町では、町民や利用者の声を反映させるため、検討委員会や連絡会議等を設置。

国等への要望も取りまとめ、環境省と一緒に、国立公園環境整備や、施設整備に取り組んでいく。貴重な植物の保護、案内表示板など、たくさん

の要望があると思うが、検討委員会や連絡会議等で具体的に取り組みたい。PR活動については、首都圏でのPRモニター放映、イベントでの特産品の物販を計画。

今後は、八戸市や復興国立公園関係市町村、環境省、県と連携を強化して、観光振興・産業振興を積極的に進めていく。

A① 総合政策課長 具体策等は、県の各種助成等を活用し、観光振興やPR事業を積

極的に支援していく。



大開平に新しくできた看板



登山道入口の看板

Q② 地域資源を生かした観光のまちづくりは、おもてなしの心が大事。

町民ひとりひとりが自分の町をよく知ること、町民自身が観光資源にな

る。

広報に、国立公園のコーナーをつくってみては。山野草などの旬な情報を伝え、情報提供を受け、年間のカレンダーや観光ガイドを作成。楽しく町民参加型にすることで意識も高まるのでは。

町独自のトレッキングコースをつくっては。登山と、わっせ交流センターで階上早生そばを食べるコースはどうか。県道に遊歩道の整備が必要だが、県に要望してみてもいい。

A② 町長 いろいろと要望いただいたが、即答はできない。一番のキーワードは、「おもてなし」である。

国立公園指定を機に、町民が同じ認識に立ちPRできるよう、町民に周知しながら、取り組みたい。

PRの方法、広報の有効活用、県道の遊歩道等の提案を参考に組み組みたい。



臥牛山まつりで はしかみキッズらが おもてなし



大江和夫 議員

休耕地の活用拡大は

町長／農商工連携視野に生産体制の確立に取り組み

Q① 農地の休耕地活用指導とTPP問題だが、日本の農業はもつと生産力をつけ、国際競争力に負けないようにとの思いがある。

国内の農産物自給率は、39パーセント。日本の1億2000万人の人口から



休耕地を利用した階上早生そば畑

みて、低い数字だ。地方の人口減少が進む中、農家の高齢化に伴い、農業を放棄する、後継者がいないなど非常にバランスが悪い状況。

打開策として、当町では後継者の育成を進行中とのことだが、組合や、

法人等の組織的な力を入れ、生産力を押し上げる考えはあるか。

町の休耕地が、田畑で約300ヘクタール。

全部というわけにはいかないが、野菜や果実等の生産も含め、休耕地を活用できないか。

A① 町長 農業後継者の育成は、平成24年、国の青年就農給付金事業で、4名の新規就農者が誕生。

高齢化が進む中、大変うれしいことで、積極的にこの事業を展開していきたい。

町の平成21年度から再生された農地は、13・7ヘクタール。

水田は中山間直接支払制度により、維持管理、経営所得安定対策事業の活用を実施。

畑作は、再生利用交付

金、経営所得安定対策事業により、再生や有効活用を図っている。

また、法人等の組織力導入が大変有効である。

農・商・工連携も視野に入れた1次産業から6次産業までの、生産体制確立のため、積極的に取り組む考えだ。

乾そばのPRは

町長／スーパーなどにも販路拡大図る

階上早生をわが

Q② 町のいちご煮と合わせブランド化したいと聞く。

新しく開発した乾そばは、日持ちも長く、それだけに特に力を入れて県内外にPRしていかないか。

ればならない。

民間の力では限りがあり、行政をあげて営業、PR活動を行っているかなければと考えるが、そのためには資金も必要ではないか。

また、県の施設も東京



おみやげに「乾そば」はいかが



にあるのでぜひトップセールスをお願いしたい。

A② 町長 むらおこし総合活性化事業で開発した、階上早生そばの「乾そば」を商品化、6月1日から発売を開始した。

4500袋を生産。臥牛山まつり会場など、4か所で販売し、2日間で630袋ほどが売れた。

風味と腰の強さでたいへん評判も良く、今後の販売の伸びが期待される。

町では、県外の物産センターや、各種イベントに参加する職員派遣の経費、また、町職員の人的な支援をしていく。

スーパーなど、大口の売り込み先にもセールスし、販路拡大を図っていく。

生産者に対する支援も検討したい。

トップセールスは私も常々心がけているが、いろいろな機会をとらえ、イベント等に参画し、今まで以上のPRをしていきたい。



百目木和俊 議員

今後も町発展のために努力を

町長／状況が整えば、前向きに検討したい

Q 町長は、これまで町民の幸せを願い、町の発展のためいろいろな施策を積極的に展開してきた。月日の経つのは早いもので、東日本大震災から2年と3ヶ月。当町も甚大な被害を受けたが、復旧・復興に向けての迅速な対応は、町民だれもが認める力強さがあった。

第4次階上町総合振興計画に定める基本計画のもとに、前半ほど多くの事業を成し遂げ、日々努力していることに、深く敬意を表する。町の在来種である階上早生そばの推進、ブランド化にむけての政策を行い、県内初の協働のまちづくりを手がけ、地域の思いを取り入れた。また、廃校をわっせ交

流センターとして有効活用し、階上早生そばを主とした地域の交流拠点づくりと、加工施設を利用した6次産業の推進を図った。

中での、震災の復興、国立公園指定後の取り組みと、重要課題が山積している。

斬新な発想と実行力で、今後も町の発展に努めてほしいが、町長の考えは、

A 町長 平成21年12月に2期目の町政を担ってから、早いもので3年半になる。その最終年となることから、仕上げの年と位置付け、取り組んでいる。

これまでを振り返ってみると、ひたすら第4次総合振興計画に掲げた将来像『心豊かな生活と安心な暮らし』を求め、町民目線に立つて諸事業を全力で展開してきたと自負している。特に忘れられないのは、一昨年の3・11東日本大震災における未曾有の被害だ。

町民並びに関係者の一丸となった結集力と、物心両面において支援してくれた方々のおかげを持ち、これまでにない強い絆で、ここまで乗り越えられたことに改めて感謝

申し上げたい。少しづつ歩みは遅くても、復興に向け力強く、着実に前進しつつあると感じている。1期目は、行財政改革という厳しい状況の中で、足腰の強い土台作りに取り組み、2期目は協働のまちづくりと、階上ブランドの確立という大きな柱立てに専念してきた。

『心ひとつに さらなる復興へ』をめざした今年は、三陸復興国立公園という、わが町の将来が大きく変ぼうするビックチャンスだと認識している。ご質問の件は、真摯に受け止め、後援会関係者と相談のうえ、状況が整えば、前向きに検討したい。



まちづくり地域懇談会であいさつする町長



石鉢ふれあい交流館



森の交流館



ハートフルプラザはしかみ



道仏公民館

まちづくり地域懇談会のようす



林 貢 議員

わっせ交流センターの経営状況は

町長／職員2名を配置し 運営協議会を支援する

Q① わっせ交流センターの経営状況は。

①補助金はどの項目で支出か。

②(有)メディアネットに支払った費用は。

③開設後3年経過で指定管理者制度に移行する方針に変わりないか。

④地元の負担が大きすぎるとは。



土・日の営業を聞き訪れた人
食後におみやげを
チョコイス

A①

町長 ①25年度からは、平内・晴山沢の方々中心の、「わっせ交流センター運営協議会」が運営。

他に、町職員、臨時職員の計2名を配置。イベント事業支援、施設視察見学、町内外団体の会議研修、運営協議会経営指導、指定管理移行事務等の業務を行っている。

②今年度は、年4回のイベント経費100万円の委託料を予算化。

③委託契約料706万円。

④27年度に移行予定。

⑤地域活性化の基本は、地元の人々の参画。軌道にのるまで時間もかかるが、負担軽減のため協議会の意見も聞き対応したい。

A②

町長 昨年は、約46ヘクタールの作付け、約38トンの総収量。販売済が約23トン、残数は約15トン。今年の作付けは、約40ヘクタール。

そば振興会が、町内外の製麺業者等を訪問し、販売促進に取り組んでいる。

わっせ交流センターでは、「乾そば」を商品化。豊作や遊休農地の活用、作付面積の増加で、玄そばの価格は全国的にも安く、生産者も経営的に厳しい状況。

付加価値を高め、6次産業化への積極的な取り組みを進める。

公共用地取得基金の運用計画は

町長／1億円積み立て 旧金山沢小学校跡地等を取得

Q③

①土地開発基金条例を廃止し、公共用地取得基金条

例が創設されたが、運用・実践計画は。

②不燃物最終処分場を、購入した場合と返却した場合の費用の比較と、今後の取得スケジュールは。

③新設した基金で、旧金山沢小学校跡地や不燃物処分場等を購入とのことだが、基金を利用せず取得できるのでは。

財政調整基金の利用の

方法もあるのでは。

④土地開発基金は6千万円以上となっているが、決算報告では500万円程度。何に支出したか。

町長 ①土地開発基金は、土地の「先行取得」を弾力的

に行い、公共事業を円滑に推進するために設置。

近年、地価の下落傾向が続き、その必要性が薄れ、一定の役割を終えたと判断したため、廃止す

る。

「公共用地取得基金」を新設し、1億円を積立て、円滑、効率的に公共施設などの用地を取得し、事業の推進を図る。

今後の計画として、旧金山沢小学校用地の取得など、多くの公共施設の借地解消に努める。

②購入した場合は、合計8050万円。返却の場合は、5980万円の見込。

今年度は、用地測量・不動産鑑定を実施し、11月に町不動産売買・賃貸借審議会に諮問。

その後、地権者と交渉を進め、26年度に用地買取りを進める。

総合政策課長 ③使途を明確にするため公共用地取得基金を設置したもの。

④土地開発基金で取得したのは、公営住宅建設用地(つくしヶ丘団地)。

道仏中学校、役場庁舎の一部、交流の森、中山間地域総合整備事業、総合運動公園事業用地。

県外行政視察研修

7月11日～12日、岩手県への県外行政視察研修に12名の議員が参加。(研修内容の報告は10～12ページに掲載)

		岩手県紫波町	階上町
世帯数		11,391世帯	5,769世帯
人口		33,928人	14,359人
面積		239.03km ²	93.8km ²
議員定数		20人	14人
議会の委員会	常任	総務 6人 福祉文教 6人 産業建設 7人	総務財政 5人 教育民生 5人 産業建設 4人
	特別	議会報編集 7人 議会のあり方に関する検討 7人 公民連携に関する調査 19人 地方分権に関する調査 19人	—
		議会運営 7人	議会運営 4人
議会の活性化		・「議会のあり方に関する検討委員会」を設置。 ・通年議会の導入。 ・議会と自治公民館共催の議会報告会の実施。	地方自治法第96条第2項による議決事件の追加。

(平成25年7月1日現在)



紫波町議会のみなさん

左から鷹木副委員長、藤原委員長、武田議長、箱崎事務局長

紫波町議会の説明を聞く議員のようす



岩手県紫波町議会では、議会活動の状況を地域に外向き、町民に直接報告・説明し、議会活動への批判や意見、町政への提言などを直接聞く機会として、議会と自治公民館共催の『議会報告会』を行い、議会で議決した中で、重要で町民に感心があるものを優先し報告・説明している。

議会のあり方に関する検討委員会で、開催日程班編成、報告事項の協議を行い、議会運営委員会全員協議会で確認する。町内109の自治公民館長に開催依頼を出し、日時と会場を決定し、自治公民館長に通知する。あり方検討委員会と各班長による資料検討会を行った後、議会運営委員会、全員協議会で報告事項、配布資料を確認し、議会報告会にのぞむ。報告会に必要な司会進行・報告者・答弁者・記録者などは、4～5人単位で編成された班ごとに協議し決定している。当議会でも、『議会報告会』の実施に向けて検討するため、事業内容や取り組み状況などを研修してきた。

また、紫波町議会では、通年議会を導入してから2年以上が経過している。通年議会の導入による効果、その他議会改革の取り組みについて研修してきた。

紫波町議会では、昭和45年6月広報の議会編に始まり、48年4月に創刊号(第1号)を発行、定例会ごとに年4回発行している。

紫波町議会では、平成7年9月に『議会報編集委員会』が設置された。委員会は、掲載内容、発行までの日程などを決めるため、議会初日に開催し、その後、共同校正のため2回招集される。最終校正は、委員2名と事務局により、印刷会社に出張して行う。当議会でも、『議会広報編集委員会』の設置に向けて検討するため、そして、よりよい議会だより作成のために、紫波町議会だよりの編集から発行まで、議員の役割などを研修してきた。



紫波町議会だより

県外行政視察研修報告会

7月22日、紫波町議会視察研修報告会を行い、議員10名が参加。
発言内容の要旨を掲載しています。

◆議会報告会の実施に向けて

紫波町議会では、議会改革、開かれた議会の取り組みとして、議会報告会を開催している。概要や取組状況などを研修してきた。今回は、昨年に続いての研修となり、当町での実施に向けて、活発な意見を交わした。

木村議長 紫波町では、議会のあり方検討委員会を設けているのが大きな特色だ。(平成19年に設置) 議会報告会は、平成21年から実施している。11月の開催に向け、8月頃から準備に入り、あり方検討委員会、日程、班編成、報告事項の協議など、毎月会議を行う準備している。

私たちも今回、9月の定例会後、11月に議会より発行して開催の周知をし、議会報告会を開いてみたい。

山田議員 昨年の沖縄、今回の視察とも、議会の活性化を図るのが目的。町民の目線を議会に向け、町民の参加型にすることを見習って進めるべきだ。

畑中議員 あり方検討委員会での、報告事項の協議、配布する資料の検討等、3ヶ月以上かけて念入りに準備している。

それがないと町民に対しての意見、議会の声が伝わらない。

しっかりと準備し、議会がまとまっていなければ。

鹿原議員 当町の行政懇談会等、人が集まらない。最初が肝心。多くの町民に参加してもらえる報告会にすべきだ。

紫波町では、議会と自治公民館が主催。自治公民館の役割は、人集めか。区長を通じ、多くの人に集まってもらうため、区長さん方との懇談の場を設けるべきでは。

百目木議員 年1回のために、8月から準備して11月に開催。その後も内容を吟味。大変な手間だ。

決算報告や数字的な問題など、どっという質問がでるか分からないので、議員の間でも、よく勉強しないと。議会活動は、実質的に議会の中身なのでたいへんだ。

重要課題や町の事業に対する反対、不問による、個人的なものもでてくるのでは。

畑中議員 実現するためには、いろいろなルールを決めなければ。個人的なことではなく議会として。検討委員会をつくるべきでは。

木村議長 資料に開催案もつけた。準備には相当な話し合いが必要だ。

鹿原議員 実施の方向で、取り組まざるを得ない。検



県外行政視察研修報告会のようす

討委員会を立ち上げるところからはじめては。

木村議長 14名全員で話し合うより、委員会があった方がよいか。

鹿原議員 何人がで委員会を立ち上げ、練って、それを全員協議会で話し合うのがいい。

紫波町では方針、記載事項等詳細に決めていた。

郷州議員 紫波町の場合

は議員が20名、検討委員会を7名で構成。当町は14名全員参加の検討委員会にしたい。

鹿原議員 人数が多いと意見がまとまりにくい。

14人集まれば14人の意見がある。

大江議員 2〜3時間がけて、つごんだ会議になる。

全員で議論すると、おそ

らく平行線をたどる。

少人数で専門的に吟味し、その結果を逐一報告して、また会議する方向で進めた方がいい。

鹿原議員 4月にスター

トして、議会報告会を念頭に、予算の時から勉強していけばできる。

途中からでは、さかのぼって勉強することになり、非常に難しい。

紫波町では議案ができれば、各委員会で検討して、全員協議会にかけられる。だから相当勉強している。

木村議長 議会改革の取り組みで、19年〜23年までに、あり方検討委員会を40回開いている。毎月会議している計算。

資料があり、その手順も手元にある。冷めないうちに、できるだけ早くはじめたい。

鹿原議員 まずは、実施する方針で、検討委員会を立ち上げてはどうか。

開催時期も含め、検討しては。本年にできればいいが。

山田議員 1回目で、す

べて成功ということではな

いと思う。
サポーターで、事務局に
案をつくって応援してもら

う。
その間、財政など、最低

限の勉強会をする。
段取りを組む形で、1回

は開催してみた方がよい。
それから、来年に向けて

改善していけばいい。
鹿原議員 財政の説明な

ど、独自にできない場合は、
役場職員にオブザーバーと

して参加してもらおうのはど
うか。
来年は単独で行うが、ス

タートの段階では、その辺
も考えていいのでは。
松尾議員 実施の方向で

検討していただきたい。
町民にいろいろな聞かれる
が、答えられないこともある

るので、私自身も勉強した
い。その機会が増えると思
かる。
木村議長 スタート地点

なので、検討委員会といっ
話もでた。
当然話し合いの場をつく
る必要がある。その方向で

進めてよいか。
今日つくりますか。

畑中議員 全員そろって

いるときのほうがいい。
山田議員 流れと段取り

をどうするか。
例えば常任委員会の委員

長、副委員長の6人で、事
務局と検討して、たたき台

を出して、それから全員で
話し合っべきだと思う。
松尾議員 委員の人数は

どのくらいにするのか。
事務局次長 正副委員長、

議連と5、6人。議員の半
分くらいの人数では。

畑中議員 各委員長で検

討して、案をつくり、全員
で話し合うという流れで。

木村議長 そういって
で進める。
当町の議会報告会の開催

案を手元に出している。
手順として資料の中に、

委員が常任委員会からで
ているので、こういったこと

等もあわせて検討委員会の
委員と整合性のあるほうが
いいと思う。
議会報告会については、

後日、検討委員会の組織で
検討しながら報告し、みな

さんの意見を聞くことでよ
いか。
畑中議員 次第などは、

検討委員会で検討すればい
い。
【アンケートより】

浜谷議員 全議員が各班

に分かれ、5日間にわたり
4～5か所の会場で、町民
に対して、取り組み状況等

を説明している。
議会報告会開催の方向で
あれば、深い知識が必要。

勉強会の機会が増えればよ
い。

加藤副議長 議会報告会

に向け、予算、決算、財政

から全部、町民に答えるた
めの準備と勉強を十分行っ
て、のぞんでいることに非

常に感心した。
林議員 紫波町の議会報

告会では、内容を良く検討
している。直接、問題に対

応した検討で、町民の関心
も多いようだ。
本町でも、町主催の地域

懇談会等を開催しているが、
あまり関心があるように感

じられない。
議会報告会のやり方では、
町民の関心を得る方法もあ

ると感じた。
石川議員 議会報告会は

開催するべきであり、必要
なことだと思う。進める方

向ていきたい。

◆通年議会への
取り組みは

紫波町では議会改革の

取り組みとして、23年1
月から通年議会を導入し
ている。

今回は、その導入の経
過や効果について聞いて

きた。

鹿原議員 町長が召集す
る定例議会は1月に1回だ
け。あとは議長が定例議会

の招集をする。通知を出す
形になっている。
山田議員 通年議会にす

ることで、できる日数がかな
り増えたと思う。

大江議員 今すぐ実施す
る、しないではなく、検討し

ていきたい。
山田議員 勉強しなければ
ならない。条例もつくら

なければならぬ。
鹿原議員 全国的な流れ
はどうか。通年議会はなか

なかない。
木村議長 紫波町も2年
前から、蔵王に研修に行っ

た。蔵王は北海道に。全国
でも議会改革の先立ちから
聞いている。

畑中議員 通年議会を行
うので忙しくなるから、い
ろいろな団体の審議員会か

ら引き揚げるといっところ
があったような気がする。
郷州議員 通年議会に

なって、常任委員会活動が
いつでも可能になったと聞
いた。常任委員会活性化の

ためにも、その方向でいけ
ればいいと思う。



熱心に研修する議員(1)



熱心に研修する議員(2)

◆議会広報の編集に議員はどう関わる?

紫波町議会の議会だよりには、議会報編集委員会を設置し、編集・発行に直接、議員が関わっている。

当町では事務局で作成しているが、委員会をつくるなど、議員の編集・発行への関わりはどのように進めるべきか。

くついている。

全国のコンクールで表彰されている。本当にすばらしい。

鹿原議員 編集委員会は7人だが、全員が関わっている。

私たちもできれば素晴らしいと思うが、徐々に関わっていききたい。

事務局次長 コンクールにはまだ。

8月の議会だよりは、9月の泉町村議会の議会広報研修会で、初めて審査してもらった。

よいところ、悪いところがあるから、研修を重ね、次はコンクールということに進めていきたい。

木村議長 クリニックといつかで内容を評定してもらえぬ。

事務局次長 私も初めてつくるので、今回のクリニックを参考にして、今後にかしていききたい。

百目木議員 紫波町の議会だよりは、階上の広報のよつに詳しく書いている。平成7年から議員でつ

ンタビューしたり、町民の声を拾ってくるなど、特集を組みたいが、どういう内容がいいか。

表紙のテーマ、一般質問の写真は何かいいか。レイアウトを相談できる委員がいると事務局もつくりやすい。

木村議長 当面スタートとして、事務局と編集協議をする人、3人ないし4人各常任委員会から出してもらいたい。

山田議員 議会だより作成に、全員が関わってほしい。

4人ずつ3組、逆に3人ずつ4回にわたって、ローテーションを組む方向で進めたい。

年に1回ずつ、意見したり、勉強したり、事務局と議員と一しょにつくる。

町民との活動も、議会4回の中で、その間に取り組んだことを、写真にとり載せていけば、今のことも解決できる。

鹿原議員 全員協議会の内容も要約して載せては、常任委員会の欄を設けて、

活動状況の報告もいいのではないか。

林議員 議員も議会だより作成に関わりを持つべきだ。

3人ずつのローテーションで議員も編集に参加する

まだ はじまったばかり議会だより(No.11~13)

議会だより No.11

議会だより No.12

議会だより No.13

◆オガールプラザを視察して

官民複合施設であるオガールプラザを訪れ、オガールプロジェクト、公民連携(PPP)のまちづくりを学び、施設を見学してきました。

大江議員 土地があって、盛岡のベッタウン化している。当町とは違う。

鹿原議員 公民いっしょに事業を行っている。

民間活力で、オガールを建て、運営は別な人に任せると。当町では考えられない。

それが可能だったのは、立派なアドバイザーがいたから。

階上にも活力のある人がいっぱいいる。なんとか掘り出して、いい方法を考えなくていい必要がある。

木村議長 施設は、1階が眼科、歯科、図書館。2

階に子育て支援センター、情報交流館、学習塾。他に産直と1か所に集中。普通ならまねできない。

鹿原議員 オガールそのものが、夢物語。

私たちではまねできない発想で成功している。

畑中議員 公社を含め、発想がなければダメだ。

郷州議員 1番のもことになるのが、「発想」。金がないくても実現できる方法を見つけないならならぬ。



オガールプラザ外観 (パンフレットより)

オガールとは、フランス語の「Garage(ガール)」と紫波の方言で成長を意味する「おがる」をかけた名前。

議会活動

5月

9日	町文化協会総会・文化功労賞受賞者合同祝賀式典	21日	郡議長会臨時総会
15日	県議長会理事監事合同会議（～16日）	23日	八戸久慈自動車道建設促進期成同盟会総会
16日	町商工会総会懇談会	25日	三陸復興国立公園看板除幕式
19日	つじまらソン大会	25日	三陸復興国立公園指定記念式典・祝賀会
20日	県鉄道整備促進期成会総会	28日	全国議長会第38回議長副議長研修会（～29日）
20日	第1回定住自立圏の形成に関する勉強会・交流会		

重文字勝義議員逝去



町議会議員の重文字勝義さん（73）が、7月12日、逝去されました。
重文字議員は、平成15年4月に初当選し、産業経済常任委員会、産業建設常任委員会に所属。

平成19年5月に、産業建設常任副委員長、平成23年5月から産業建設常任委員長として3期10年以上にわたり、町の発展と東日本大震災の復旧・復興にご尽力されました。

松倉正美元議員逝去

元町議会議員の松倉正美さん（77）が、5月25日、逝去されました。昭和62年4月から16年間、町の発展にご尽力されました。

ここに故人のご功績をしのび、
謹んでご冥福をお祈りいたします。

6月

1日	臥牛山まつり（～2日）
3日	県議長会臨時総会
6日	議会運営委員会
6日	郡総合体育大会結団式
8日	町南部芸能協会総会
11日	第2回定例会本会議
11日	水道事業概要説明会
11日	議員全員協議会
12日	町老人ゲートボール大会
13日	第2回定例会本会議
14日	第2回定例会本会議
14日	八戸地域広域市町村圏事務組合議会議員協議会
20日	町小学校陸上記録会
24日	八戸平原総合開発促進協議会総会
24日	八戸地区連合防犯協会総会
25日	八戸地域広域市町村圏事務組合議会臨時会
28日	町商工会建設工業部会安全推進大会
30日	いちご煮祭りin東京&第4回ふるさととはしかみ会定期総会
30日	町内駅伝競走大会

7月

3日	名川さくらんぼ狩りセレモニー
5日	八戸久慈自動車道建設促進期成同盟会要望（右手要望）
8日	県後期高齢者医療広域連合議会臨時会
9日	八戸大野線整備促進連絡会総会
9日	八戸地域県境不法投棄問題対策協議会総会
11日	県下町村議会議員研修会
11日	町議会議員県外行政視察研修（～12日）
14日	たねいちウニまつりオープンングセレモニー
17日	八戸久慈自動車道建設促進期成同盟会要望（東京要望）
22日	交通安全街頭広報活動
22日	町議会議員県外視察研修報告会
27日	いちご煮祭りセレモニー
27日	マリンフェスタ花火大会
30日	八戸大野線整備促進連絡会要望

議長交際費執行状況

番号	支払区分	支払月日	支払内容	支出金額
1	会費	5月25日	三陸復興国立公園指定記念祝賀会	6000円
2	会費	6月24日	八戸地区連合防犯協会定時総会懇親会	5000円

番号	支払区分	支払月日	支払内容	支出金額
1	祝金	5月9日	町文化協会総会及び文化功労賞受賞者合同祝賀式典	3000円
2	祝金	5月16日	階上町商工会通常総会	3000円
3	祝金	6月8日	町南部芸能協会定時総会	3000円
4	祝金	6月30日	いちご煮祭りin東京&第4回ふるさととはしかみ会定期総会	10000円

区長に聞く

～道仏行政区～



まちづくり支援事業を活用し 道路両側の枝払いを行う

五つ輪でつながるやすらぎとロマンの里づくり

階上町には、19の行政区があり、各地区で、まちづくり計画をつくって、協働のまちづくりを進めています。



坂 博史 区長

Q 区長になったきっかけは。

計画期間は、20～29年度の10ヶ年。20～24年度に前期計画を実施、25～29年度の後期計画を本年3月につくりました。

今回は、その中のひとつ、道仏行政区の坂博史区長にお話を伺います。

A 道仏行政区には、道仏、石渡、八森、白座、上野の5つの町内会があり、1期3年の区長は、町内会の輪番制で決めています。

平成23年は、道仏町内会の番で、町内会からの推薦を受け、総会で決まったものです。

Q 道仏行政区はどんなところですか。

A 階上岳の東登山口（寺下地区）と階上海岸（小舟渡）の三陸復興国立公園をつなぐ地域です。集落の中心を道仏川が流れ、河口は、階上漁協道仏部会の漁港です。国道45号が地区内を横断、八戸南道路の階上インターがで、交通の要所でもあります。

Q 前期計画では、どんなことを行いましたか。

A 十文字元区長のとき、生活環境、道路整備

Q 後期計画のおもな取り組みは。

A 通学路、健康増進のためのウォーキングコースとして、歩道のない道路に、歩行者の安全に気をつけてもらうための看板を立てました。



Q 議会や議会広報への意見・要望はありますか。

A 議会活動をもっとよく知りたいので、議会報告会の開催を期待しています。（ご協力ありがとうございました。）

Q 「いきいき健康だより」の発行。

A ③道仏館跡や銀杏の木周辺の憩いの場を整備。④避難所、避難経路、危険箇所マップの作成。⑤まちづくり支援事業を活用し、国道から道仏小学校までの道路両側の雑木の枝払い作業。⑥除雪機の購入、町内会ごとに協力を決め、高齢者世帯の除雪支援など、地区のみなさんと

Q 議会や議会広報への意見・要望はありますか。

A 議会活動をもっとよく知りたいので、議会報告会の開催を期待しています。（ご協力ありがとうございました。）

保健福祉、教育文化の4委員会と計画し、大久保前区長を中心に実行、その後を引継いでいます。

①大蛇長根・鹿糠線の道路や橋、側溝のふたなどの整備。

②「いきいき健康だより」の発行。

③道仏館跡や銀杏の木周辺の憩いの場を整備。

④避難所、避難経路、危険箇所マップの作成。

⑤まちづくり支援事業を活用し、国道から道仏小学校までの道路両側の雑木の枝払い作業。

⑥除雪機の購入、町内会ごとに協力を決め、高齢者世帯の除雪支援など、地区のみなさんと

ほのぼの交流会や敬老会、会議等を行う集会所を改修します。地区の盆踊り大会も復活させたいと思います。

5つの町内会が一体となり、地区の歴史・文化を大切にし、住民が元気で安心して暮らせる環境づくり、安全に生活できる生活道路、通学道路の確保、地域全体で子供や高齢者への声かけ、見守りを行うなど、人に優しいふれあいのあるまちづくりに努めます。

議会傍聴者数

- ・第2回定例会（平成25年6月）
- 6月11日（1人）
- 6月13日（7人）
- 6月14日（1人）

議会を傍聴しませんか

次回の定例会は9月10日(火)開会予定です



議会の傍聴は、役場3階の傍聴ホール入口に置いてある受付簿に、住所・氏名を記入するだけで、どなたでも傍聴できます。

編集後記

5月に階上海岸・階上岳が三陸復興国立公園に指定され、うれしい限りです。4月からの連続不審火の発生。消防団等関係者の活動に深く感謝します。（上野）